

Atrust Atrust mt182W

モバイルシンクライアントソリューション クイックスタートガイド

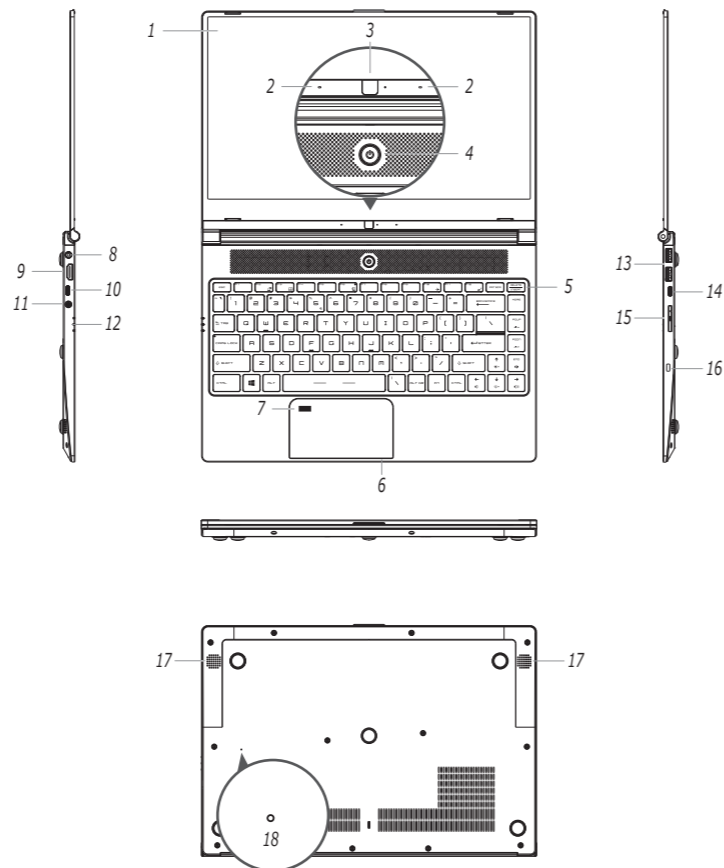
この度は Atrust モバイルシンクライアントソリューションをご購入いただき、誠にありがとうございます。
このガイドをお読みいただく事で、mt182Wを使用したMicrosoft、Citrix、VMware等への仮想デスクトップ接続が素早く行えます。
より詳細な情報については mt182W のユーザーマニュアルをご参照ください。

注意: 製品に貼られた保証シールがはがされたり破損した場合、製品の保証はできかねますのでご注意ください。



Sample Barcode

1 外部コンポーネント



- | | | |
|---------------|---------------------------|-------------------------------|
| 1. 液晶ディスプレイ | 7. 指紋センサー | 13. USB-A x 2 (USB 3.1 Gen 1) |
| 2. マイクフォン x 2 | 8. DC IN | 14. USB-C (USB 3.1 Gen 1) |
| 3. ウェブカメラ | 9. HDMIポート | 15. Nano-SIMカードトレイ (オプション) |
| 4. 電源スイッチ | 10. USB-C (USB 3.1 Gen 1) | 16. ケンジントンセキュリティスロット |
| 5. キーボード | 11. オーディオコンボジャック | 17. 内蔵スピーカー x 2 |
| 6. タッチパッド | 12. システムLED x 3 | 18. バッテリーオフホール |

2 さあ始めよう

mt182Wの使用を開始するには下記を実施してください。

- 付属のACアダプターを使用して、mt182Wをコンセントに接続します。
注意: 初めて使用する場合は、内蔵バッテリーがスリープモードを終了するように行う必要があります。
注意: 必要に応じてバッテリースリープモードに入るには、mt182Wをシャットダウンして取り外し、展開されたペーパークリップ（または先端が鋭利ではない同様なもの）の先端を使用して、バッテリーオフ穴内のボタンを静かに押します。
注意: バッテリースリープモードを終了してmt182Wの電源を入れるには、まずACアダプターを使用してプラグを差し込む必要があります。
- 電源をオンにするには、mt182Wの右側にある電源ボタンを押します。
- mt182Wは標準ユーザーアカウントで自動的に Windows 10 IoT Enterprise LTSB にログインします。(詳細は下表をご参照ください。)

2つの設定済ユーザーアカウント

アカウント名	アカウントタイプ	パスワード
管理者	管理者	Atrustadmin (※一文字目は大文字)
ユーザー	標準ユーザー	Atrustuser (※一文字目は大文字)

注意: mt182WはデフォルトでUWF(Unified Write Filter)が有効になっています。UWFが有効な時は、全てのシステム変更内容は再起動時に破棄(消去)されます。これを無効にするには、「スタート」スクリーンからAtrust Client Setupを起動し、「システム」>「UWF」から行ってください。変更を有効にするには再起動が必要です。

3 サービスへのアクセス

デスクトップ上のショートカットから各種リモートの仮想デスクトップやアプリケーションへ簡単にアクセス可能です。

ショートカット	名前	説明
	Citrix Receiver	ダブルクリックしてCitrixサービスにアクセスします。 注意: Citrix環境がセキュアなネットワーク接続でない場合、もしくはCitrix Receiverバージョン4.4.0.xの場合、Citrix Receiverから接続できない場合があります。その場合Webブラウザからの接続も可能です。Internet Explorerからの接続をお試しください。(IEについては後述を参照ください。)
	Remote Desktop Connection	ダブルクリックでMicrosoftリモートデスクトップサービスへアクセスします。
	VMware Horizon View Client	ダブルクリックしてVMware ViewまたはHorizon Viewサービスへアクセスします。

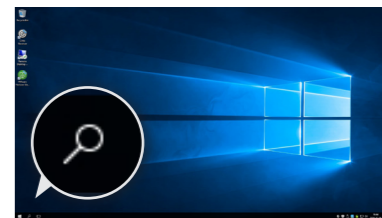
Internet Explorerを使用したCitrixサービスへのアクセス

Internet Explorerで素早くCitrixサービスへアクセスするには、ブラウザを起動し、Citrix Web InterfaceがホストされたサーバのIPアドレス(又はURL、FQDN)を入力します。(注意: XenDesktop 7.0以降については、IT管理者に適切な接続先を確認してください。)

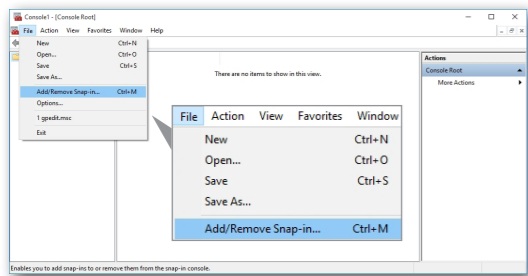
Receiverショートカットを使用したCitrixサービスへのアクセス

Receiverショートカットを使用してCitrixサービスへアクセスするには、下記を実施してください。

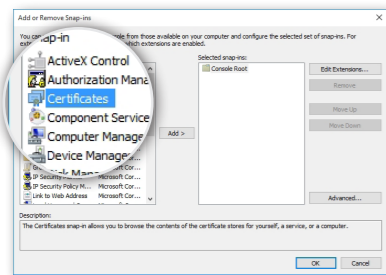
- 管理者権限を使用し、Citrixサービス接続に必要な証明書ファイルをインポートします。(証明書についてはIT管理者に確認してください。)
 - デスクトップの左下にある を押します。




- b. 「mmc」 と入力し、OKを押します。
- c. コンソールウィンドウで、メニュー「ファイル」 > 「スナップインの追加と削除」を選択します。

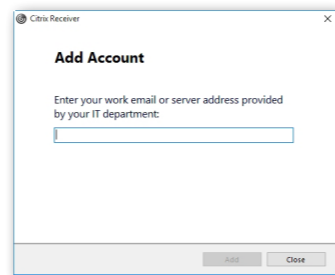


- d. 開いた画面で、「証明書」 > 「追加」 > 「コンピューターアカウント」 > 「ローカルコンピューター」 > 「完了」の順にクリックし、証明書をスナップインに追加したら「OK」を押します。

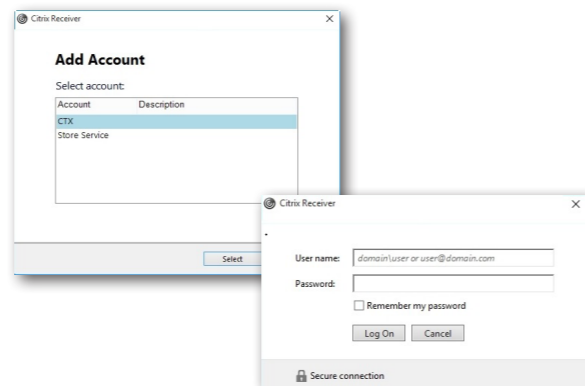


- e. コンソールウィンドウで証明書ツリーを展開し、「信頼されたルート証明機関」を右クリックし「すべてのタスク」 > 「インポート」を選択します。
- f. ウィザードに従い証明書ファイルをインポートし、完了したらコンソールを閉じます。

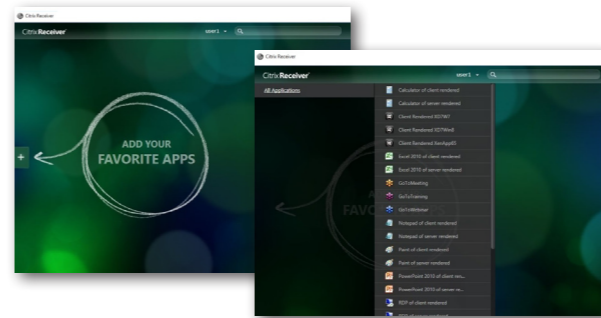
2. デスクトップ上のReceiverショートカット  をダブルクリックします。
3. 勤務先のメールアドレスまたはサーバーアドレスを入力する画面が表示されます。IT管理者に確認し、適切な情報を入力してから「次へ」をクリックします。



4. 複数のストアが利用可能な場合は、目的のストアアカウントを選択し、開いているウィンドウに資格情報を入力して、「ログオン」を押します。




5. よく使うアプリケーション(デスクトップ及びアプリケーション)を追加する画面が表示されます。追加したいアプリケーションをクリックします。その後選択したアプリケーションがウィンドウ内に表示されるようになります。

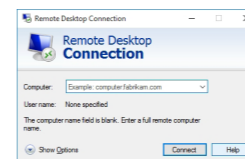


6. これで使用したいデスクトップ或いはアプリケーションが画面上に表示され、実行可能になります。

Microsoftリモートデスクトップサービスへのアクセス


リモートデスクトップサービスへのアクセスは、下記内容を実施してください。

1. デスクトップのリモートデスクトップ接続ショートカット  をダブルクリックします。
2. 表示されたウィンドウで、接続先コンピュータのホスト名またはIPアドレスを入力し、「接続」をクリックします。
3. 表示されたウィンドウで、ユーザー名パスワード等のログオン情報を入力し、「OK」をクリックします。
4. 証明書に関する画面が表示された場合は、IT管理者に確認してください。スキップするには「はい」を押します。
5. リモートデスクトップ画面がフルスクリーンで表示されます。

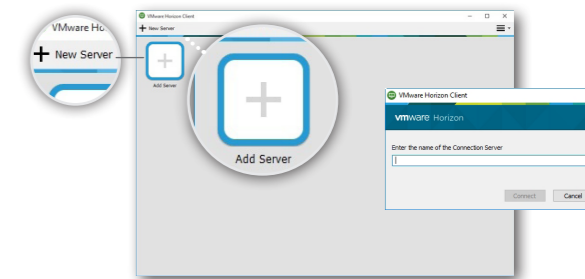


VMware ViewおよびHorizon Viewサービスへのアクセス

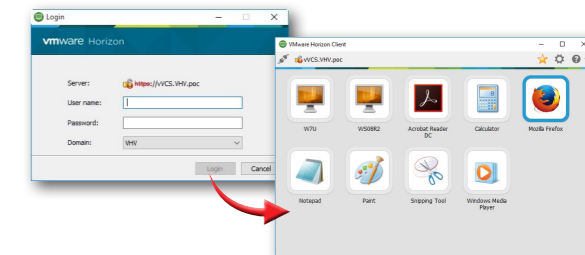
VMware ViewまたはHorizon Viewサービスへのアクセスは、下記内容を実施してください。

1. デスクトップ上のVmware Horizon View Clientショートカット  をダブルクリックします。

2. View Connection Serverのホスト名またはIPアドレスを追加する画面が表示されます。
3. 「サーバの追加」アイコンをダブルクリック、または画面左上の「新規サーバ」をクリックします。新たにウィンドウが表示され、View Connection Serverの名前またはIPアドレスを入力し、「接続」をクリックします。



4. 証明書に関する画面が表示された場合は、IT管理者に確認してください。スキップする場合は「はい」をクリックします。
5. 「ようこそ(Welcome)」画面が表示される場合は「OK」をクリックします。
6. ユーザーログイン画面が出たら、ユーザー名とパスワードを入力、さらにドロップダウンメニューからドメインを選択し、「ログイン」をクリックします。
7. ユーザーに関連づけられたデスクトップやアプリケーションの選択画面が表示されたら、接続するデスクトップやアプリケーションのアイコンをダブルクリックします。



8. 指定したデスクトップまたはアプリケーションが画面に表示されます。